

# Sustainability Study Tour in Sweden

# サステナビリティ視察ツアー

## in スウェーデン



2026年6月14日（日）

～6月19日（金）

現地集合・解散

参加費：458,000円

（現地料金・海外航空券別）

Japan Gray Line Co.,Ltd.

SCOPE

OnePlanetCafe

共催：株式会社スコープ 株式会社ワンプラネット・カフェ

旅行手配：株式会社ジャパングレーライン（観光庁長官登録旅行業第35号・1種）

本プログラムは、世界フェアトレード認証取得企業の株式会社ワンプラネット・カフェが企画・運営します。



# 持続可能性から生まれるイノベーション

～スウェーデンから学ぶ、サステナビリティから生まれる新たな成長と価値創造～

スウェーデンは、サステナビリティ国際ランキングで4年において第1位に選ばれました（SDG INDEX 2016, '17, '18, '20）。サーキュラーエコノミーは1990年代にすでに普及し始めました。サステナビリティを実現するビジネス、フェアトレードや環境ラベルの商品やサービス、仕組みが社会に浸透し、エキサイティングな取り組みが加速され、持続可能性とイノベーションを融合させた取り組みで世界をリードしています。

本プログラムでは、楽しく、快適で、豊かな "Sustainability in Reality"（実現しているサステナビリティ）を見て、感じて、体験していただけます。スウェーデン視察ツアー20年以上の経験をもつ弊社ペオ・エクベリが、一般的の視察では得られない店舗訪問や専門家との対話を通じて、持続可能性を基盤としたイノベーションがいかに新しいビジネスの可能性を広げるかを深くご紹介します。

対象：サステナビリティ、SDGs、脱炭素、サーキュラーエコノミー、エシカル消費に関心がある方、小売業界や外食産業をはじめ、事業の成長と持続可能性を両立させたいと考える企業の方、ソーシャルビジネスを目指す方



## ● Sweden スウェーデンってどんな国？

ヨーロッパ北部にある南北に長い国で、国土面積は日本とほとんど変わりませんが、人口は約1000万人の森と湖の国です。スウェーデンは人と自然と経済の調和した社会を目指しています。社会福祉、ノーベル賞、インテリアのIKEA、ファッショングのH&M、自動車のVolvo、音楽グループABBAなどで有名な国です。



## ● Why なぜスウェーデン？

国の政策として「1世代以内に持続可能な社会の実現」（環境・健康・経済の問題を解決する社会）を目指しています。上述の通り、サステナビリティ国際ランキング「SDG INDEX：持続可能な開発レポート」で、常に世界をリードしています。その他、持続可能な旅行先国際ランキング「Sustainable Travel Index」第1位('23)、世界イノベーションランキング「Global Innovation Index」でも第2位('23)を獲得しています。



冬が長いスウェーデンですが、気候変動に影響するCO2を100%削減することを目指しています。日常の快適さや便利さを失わずに、脱炭素社会を実現する取り組みとは?本視察ツアーでは、グリーンエネルギーの成功事例(電力の71%がグリーンエネルギーのバイオマス、風力、水力などです)、ゴミ分別システム(家庭ゴミのリサイクル率は99%)、子どもや大人向けの環境教育(小学校から環境は義務教育です)、家庭訪問でエコ賢い暮らしを見学、体験します。またサステナビリティで成長するビジネスの見学、専門家との交流などで理解を深めます。スウェーデンでは、環境を守りつつ、経済は成長を続けています。1990年(京都議定書の基準年)から、CO2排出量は減らしつつ(35%減-20)、国の経済(GDP)は成長を続けています(コロナ期除く)。

## Voices 参加者のご感想

“  
スウェーデンの小売業がどのようにサステナビリティを事業の中心に据えているかを直接見ることができ、大きな刺激を受けました。視察後、私たちの会社でも新たな取り組みをスタートさせています。  
R.O (男性、会社員)  
”

“  
スウェーデンの消費者がどのようにサステナブルな商品を選び、支持しているのかを学べたことが非常に有益でした。今後のお客様とのコミュニケーションの企画に活かしていきたいです。  
T.O (男性、会社員)  
”

“  
人生観が変わる貴重な経験が出来ました。  
I.Fさん (女性、会社員)  
”

“  
見学先だけではなく、宿泊や移動も環境に配慮したものを実際に体感することができ、有意義でした!  
サクライさん (男性、会社経営者)  
”

“  
ワンプラネット・カフェの視察ツアーでの経験は、誰にとっても新しい世界の扉を開いてくれて、変化の一歩を踏み出すきっかけとなるはずです。また人生で一緒にサステナビリティの旅を共にしていきたいと思える、大切な仲間との出会いもあります。  
末吉里花さん (一般社団法人エシカル協会代表)  
”

## Materials 参加者特典

ご参加の皆さんに、教材としてSDGs169ターゲットのターゲット・ファインダー®日本語版とブックレットをプレゼントします。

プログラム中は、「ターゲット・サファリ」の時間を設け、ターゲット・ファインダーを用いてその日の予定・ポイントの確認します。視察内容のポイントを本ツールを使って確認することで、SDGsのより深い理解と、実践のためのアイデアを広げることができます。



# Schedule スケジュールのご提案

DAY1	日本一 ストックホルム	<p>スウェーデンの首都ストックホルム・アーランダ空港集合 グリーンエネルギーの電車で、市内のエコホテルへ（電車で約30分）</p> <p><b>LECTURE SUSTAINABILITY SWEDEN</b> スウェーデンの歴史・現在・ビジョンについて サステナビリティの基礎、スウェーデンの環境歴史、目標、取り組みと成果について、SDGs169ターゲットを用いて講演。</p> <p><b>FIKA フィーカ体験</b> スウェーデン人がこよなく愛するお茶の時間フィーカは、職場や学校、家庭での大切なコミュニケーションやアイデア共有の場としても位置づけられる。本場のフィーカを体験。</p> <p style="text-align: right;">●ストックホルム泊：環境ラベル認定のホテル</p>
DAY2	ストックホルム	<p><b>CIRCULAR WALK サーキュラー・ウォーク</b> 中心を散策しながら、街に浸透するスウェーデンの環境循環型社会の様々な取り組みを紹介。ファッショントラン、交通などにおける事例やサステナビリティ・コミュニケーションを見学。</p> <p><b>COMPANY VISIT 企業訪問</b> ご提案①未来コンビニPBXの訪問 セブンイレブンスウェーデンを傘下にもつReitan社による、次世代コンビニエンスストアの訪問。厳選したサステナブルな商品のみを販売している他、これからのコンビニにおけるサステナビリティを追求し、環境・社会配慮型の商品のスケールアップ検証や分別システムの実証試験などを行う。</p> <p>ご提案②ドラッグストア ドラッグストアで加速するサステナビリティの取り組みを見学。薬自体の回収をはじめ、薬の容器包装の回収とリサイクルシステム、環境ラベルなどについてを紹介。</p> <p>ご提案③CO2排出量ラベル開発会社の訪問 CO2排出量の算定およびラベルによるコミュニケーション支援を行う会社。レストランのメニューなど、CO2排出量が一目で分かるコミュニケーションラベルを開発、普及活動を行っている。</p> <p><b>COMPANY VISIT コミュニケーション会社</b> 消費者向けサステナビリティ・コミュニケーションやプランディングについて話を伺う。消費者へのサステナビリティ行動の後押しをするための取り組み、情報発信のあり方、ナッジコミュニケーション等について紹介。</p> <p style="text-align: right;">●ストックホルム泊：環境ラベル認定のホテル</p>
DAY3	ストックホルム -> ゴットランド	<p><b>SUSTAINABLE CITY 見学 サステナブル開発地区訪問</b> スウェーデンの持続可能な街づくりのパイオニア地区である「Hammarby Sjöstad（ハマビー・シャースタッド）」の訪問。1990年代の市民運動から全国に広がった「エコビレッジ」からの経験と実績を活かし、2000年代初頭にエコロジーシティとしてハマビー・シャースタッドが誕生。徹底した資源、エネルギー、水循環の仕組みは、ハマビーモデルとして、欧州だけでなく中国やインドにも広がっている。</p> <p>ストックホルム&gt;&gt;世界遺産の街があるゴットランド島へ移動</p> <p style="text-align: right;">●ゴットランド泊：環境ラベル認定のホテル</p>
DAY4	ゴットランド	<p><b>SHOP VISIT スーパーマーケットCOOP 見学とダイアログ</b> 全国チェーン展開する大型スーパーを訪問し、店舗におけるサステナビリティの取り組み、DX、容器包装、資源回収、認証ラベル商品、動物福祉、食品ロス対策、ナッジコミュニケーション、消費者教育、働く人の健康への配慮などを見学。本店舗は、スウェーデン小売業界のサステナビリティ取り組みで全国トップの評価を受けている。見学後、店長、担当者を囲みダイアログを実施。</p> <p><b>COMPANY VISIT 飲食会社訪問とダイアログ</b> チェーン店舗のファーストフード店を訪問し、食品ロス削減、環境取り組み、消費者コミュニケーションなどについて見学。店舗担当者との対話を予定。</p> <p>その他案：リユース回収に関する企業のネットワーク訪問など</p> <p style="text-align: right;">●ゴットランド泊：環境ラベル認定のホテル</p>
DAY5	ゴットランド	<p><b>SUSTAINABILITY WALK サステナビリティ探索</b> 800年前からの城壁と街並みが残る世界遺産の街・ヴィスビーの散策。日本のアニメ「魔女の宅急便」やスウェーデンの童話「長靴下のピッピ」のモデルになった街としても有名。中心を散策しながら、歴史と未来のサステナビリティが融合する取り組みを紹介。</p> <p><b>HOME VISIT 家庭訪問</b> スウェーデン人の一般家庭を訪問（単身の場合も有）。家庭ゴミリサイクル率が世界一のリサイクルシステムや、北欧のライフスタイル、暮らしの中のエコやエシカル、価値観などについて学ぶ。</p> <p><b>WORKSHOP MYターゲットワークショップ</b> 1週間のプログラムの振り返りとフリーディスカッションを行い、日本帰国後のアクションについて発想を広げるワークショップ。</p> <p style="text-align: right;">●ゴットランド泊：環境ラベル認定のホテル</p>
DAY6	日本へ	ホテルロビー集合 解散 ゴットランド>>ヘルシンキ経由でへ移動

\* 上記のプログラムやテーマ、内容は変更する場合があります。FORCE MAJEUR（天災などによる）不可抗力な事由により旅行の内容（テーマの順番・プログラムの内容、担当者など）を変更する場合があります。ご了承下さい。

## Flow お申し込みについて

**STEP1.** 以下リンクもしくはQRコードにアクセスし、申込書・参加同意書フォームをご提出ください。

締め切りは **2026年4月24日(金)** です。また、紙フォームでのご提出をご希望の方はお問い合わせください。

※締切日当日までは料金は一切かかりません。

お申し込みフォーム：<https://ws.formzu.net/dist/S4276493/>



**STEP2.** 12名様以上のお申し込みでツアーを実施します。

実施が決定次第、ご請求書をお送りします。

**STEP3.** 参加費のお振り込みをお願いします。

その後、スウェーデンや旅についての具体的な情報、ホテルの連絡先、パンフレットなどをお送りします。

**STEP4.** 出発前に事前説明会を行います。Zoom会議（オンライン）にて実施予定。

## Condition 旅行条件について

本プログラムは、スウェーデン現地開催の視察プログラムです（現地集合・解散）。

スウェーデン国内の宿泊手配は、株式会社ジャパングレーライン（観光庁長官登録旅行業第35号・1種）が行います。

ジャパングレーラインでは、ご希望に応じて海外航空券、海外旅行保険の手配も承ります。

期間 2026年6月14日（日）～6月19日（金）5泊6日 現地集合・解散

訪問地 スウェーデン・ストックホルム、ゴットランド

宿泊施設 スカンディックホテル予定 北欧スタイルで、環境方針を持つホテル（3つ星）以上

食事 朝食5回、昼食0回、夕食0回（機内食は除く）

言語 英語と日本語通訳あり。案内 - ワンプラネット・カフェのペオ・エクベリと現地の各専門家

旅行費用 大人お一人様 458,000円 \*ツイン部屋ご利用の場合

※日本発着の航空券費用は含まれておりません。別途株式会社ジャパングレーラインまでお問合せ下さい。

■シングル部屋利用追加料金：75,000円

申込締切 2026年4月24日（金）

旅行代金に含まれるもの

視察料金（各施設の案内等）、通訳/ガイド、宿泊5泊（ツイン部屋利用、朝食付）、スウェーデン国内移動費用（見学先・空港からホテルへの公共交通機関での移動費用、国内航空券）、資料

料金に含まれないもの

日本～スウェーデンの往復航空券、海外旅行保険、昼食・夕食、自宅～日本国内空港への移動費（往復）、

シングル部屋ご利用場合の追加料金75,000円、出入国における適用措置にかかる費用

ツアー運営・各種お問い合わせ  
株式会社ワンプラネット・カフェ [www.oneplanetcafe.com](http://www.oneplanetcafe.com)

〒107-0051

東京都港区元赤坂1丁目7番地18 元赤坂イースト1階 WHCH  
TOKYOBASE

担当：永江 早紀 [hello@oneplanetcafe.com](mailto:hello@oneplanetcafe.com)

TEL：03-5776-6228